



政府統計

鉱山保安統計年報

〔 確 報 〕

令和7年

(集計日：令和8年3月16日)

経済産業省産業保安・安全グループ

説 明

1. 鉱山保安統計年報は、鉱山保安統計月報の1月号から12月号を集計したものである。

2. 図表及び災害統計に用いた符号は、次のとおりである。

「0」 鉱山災害による死傷者がいないもの。

「0.00」 小数点第3位において四捨五入しても小数点第2位に満たないもの。

「 」 該当のないもの。

3. 鉱山保安統計年報の見方

(1) 鉱山労働者数は、月末現在の在籍者数を年間で平均した数値である。なお、月別については各月末現在の在籍者数である。

(2) 稼働延人員とは、各鉱山の鉱山労働者が実際に働いた稼働者数を累計したものをいい、1年間の場合は年稼働延人員、1ヶ月間の場合は月稼働延人員という。

(3) 稼働延時間とは、各鉱山の鉱山労働者が実際に働いた稼働時間を累計したものをいい、1年間の場合は年稼働延時間、1ヶ月間の場合は月稼働延時間という。

(4) り災者（死傷者）とは、鉱山災害のため、業務上死傷したものをいい、業務上の疾病は含んでいない。

(5) 死亡者とは、鉱山災害のため死亡した者をいう。

(6) 重傷者とは、症状の重い者（4週間以上休業）又は2週間以上4週間未満休業の者をいう。

(7) 軽傷者とは、3日以上2週間未満休業の者をいう。

(8) 損失日数とは、実際に休業した日数を損失日数として計上するものとし、本統計年報集計時において治癒となっていない場合は医師の診断による休業日数を計上している。また、死亡は7,500日とし、医師の診断による永久完全労働不能者又は永久一部労働不能者に対しては身体障害等級に該当する損失日数を計上している。

(9) 災害率とは、鉱山災害による災害の回数、り災者数によって災害の発生頻度を表すもので、稼働延100万人当たりの災害率と稼働延100万時間当たりの災害率を算出している。

その算出方法は

$$\text{災害率} = \frac{\text{災害の回数、り災者数}}{\text{稼働延人員}} \times 100 \text{万人}$$

$$\text{災害率} = \frac{\text{災害の回数、り災者数}}{\text{稼働延時間}} \times 100 \text{万時間}$$

(10) 強度率とは、鉱山災害による労働日数の損失によって災害の重軽度を表すもので、稼働延1,000時間当たりの強度率を算出している。

その算出方法は

$$\text{強度率} = \frac{\text{損失日数}}{\text{稼働延時間}} \times 1,000 \text{時間}$$

目 次

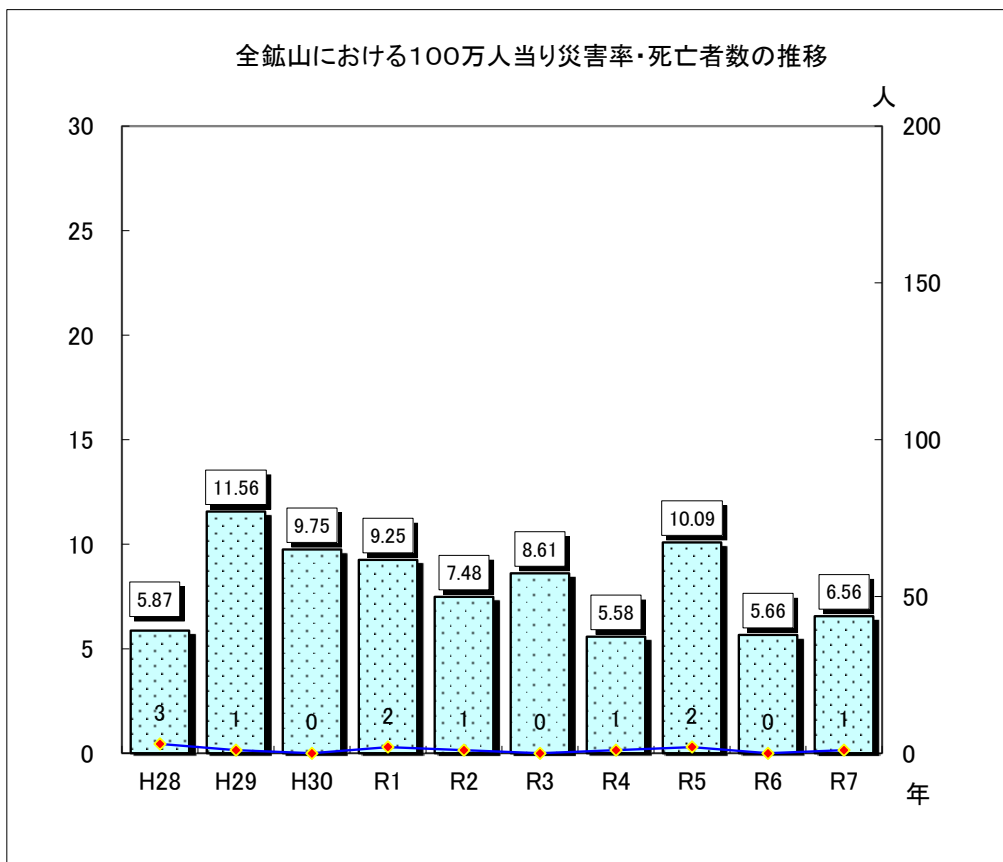
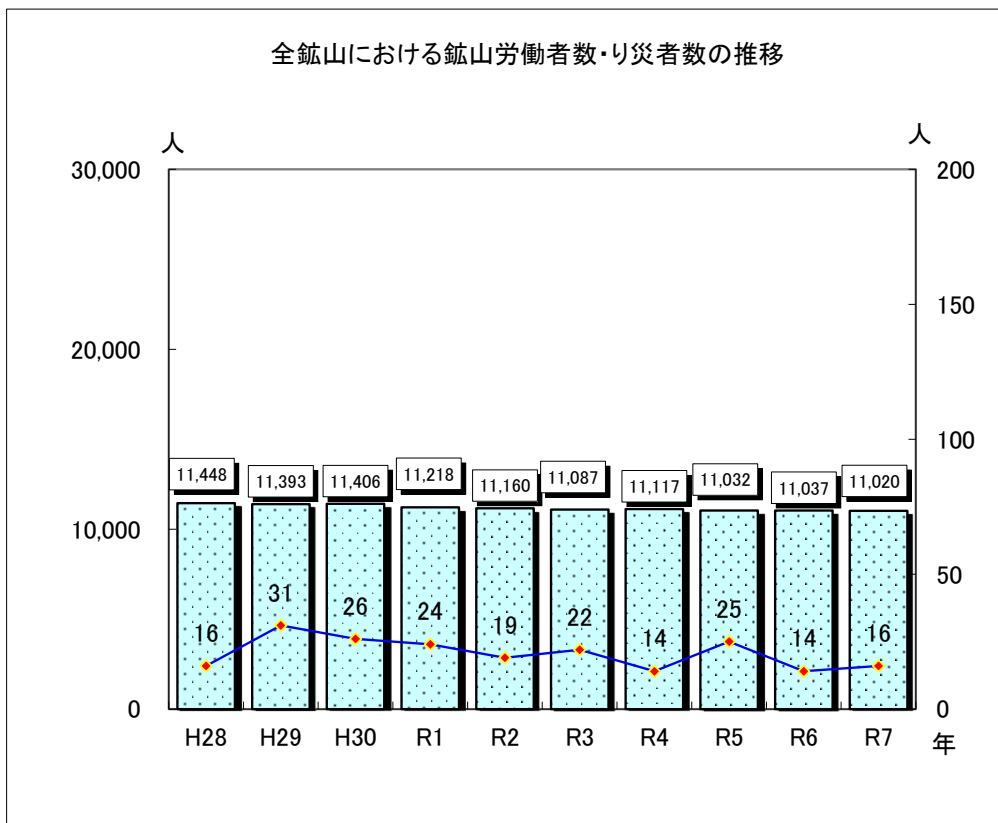
図 表

第1図	全鉱山における災害の推移	1
第2図	全鉱山における強度率の推移	2
第3図	石炭鉱山における災害の推移	3
第4図	亜炭鉱山における災害の推移	4
第5図	金属・非金属鉱山における災害の推移	5
第6図	石灰石鉱山における災害の推移	6
第7図	石油鉱山における災害の推移	7

災害統計

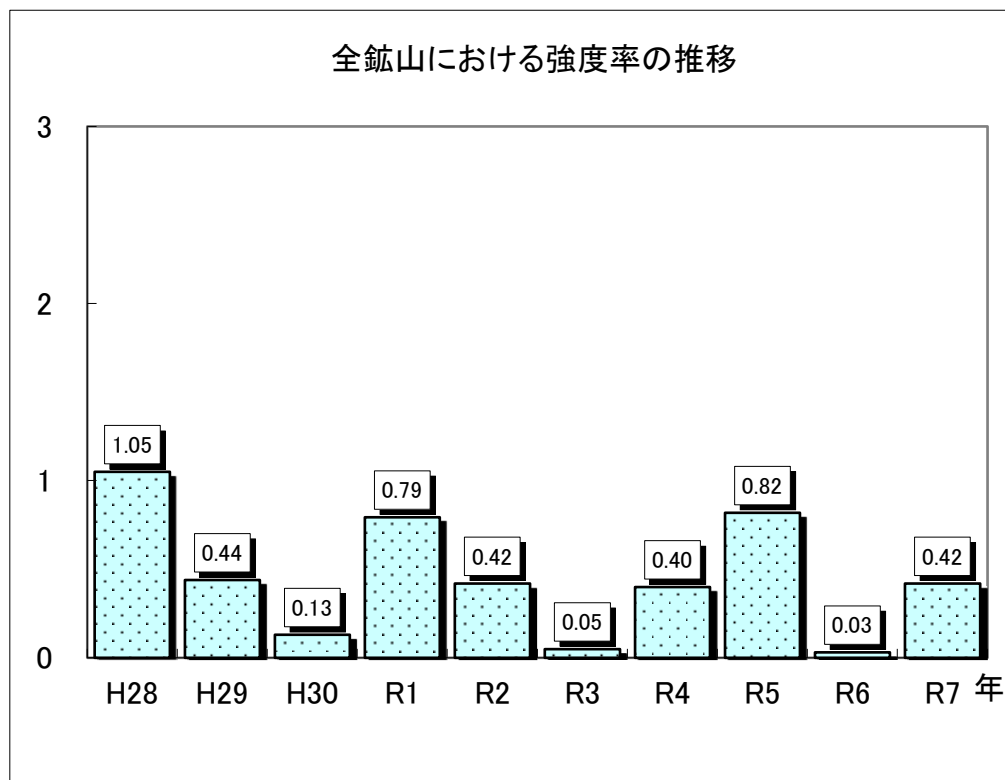
第1表	令和7年全鉱山部門別災害調	8
第2表	令和7年全鉱山月別災害調	12
第3表	令和7年石炭鉱山月別災害調	14
第4表	令和7年石炭鉱山監督部別災害調	16
第5表	令和7年石炭鉱山事由別災害調	17
第6表	令和7年亜炭鉱山月別災害調	18
第7表	令和7年亜炭鉱山監督部別災害調	20
第8表	令和7年亜炭鉱山事由別災害調	21
第9表	令和7年金属非金属鉱山月別災害調	22
第10表	令和7年金属非金属鉱山監督部別災害調	24
第11表	令和7年金属非金属鉱山事由別災害調	25
第12表	令和7年金属鉱山月別災害調	26
第13表	令和7年金属鉱山監督部別災害調	28
第14表	令和7年金属鉱山事由別災害調	29
第15表	令和7年非金属鉱山月別災害調	30
第16表	令和7年非金属鉱山監督部別災害調	32
第17表	令和7年非金属鉱山事由別災害調	33
第18表	令和7年石灰石鉱山月別災害調	34
第19表	令和7年石灰石鉱山監督部別災害調	36
第20表	令和7年石灰石鉱山事由別災害調	37
第21表	令和7年石油鉱山月別災害調	38
第22表	令和7年石油鉱山監督部別災害調	40
第23表	令和7年石油鉱山事由別災害調	41

第1図

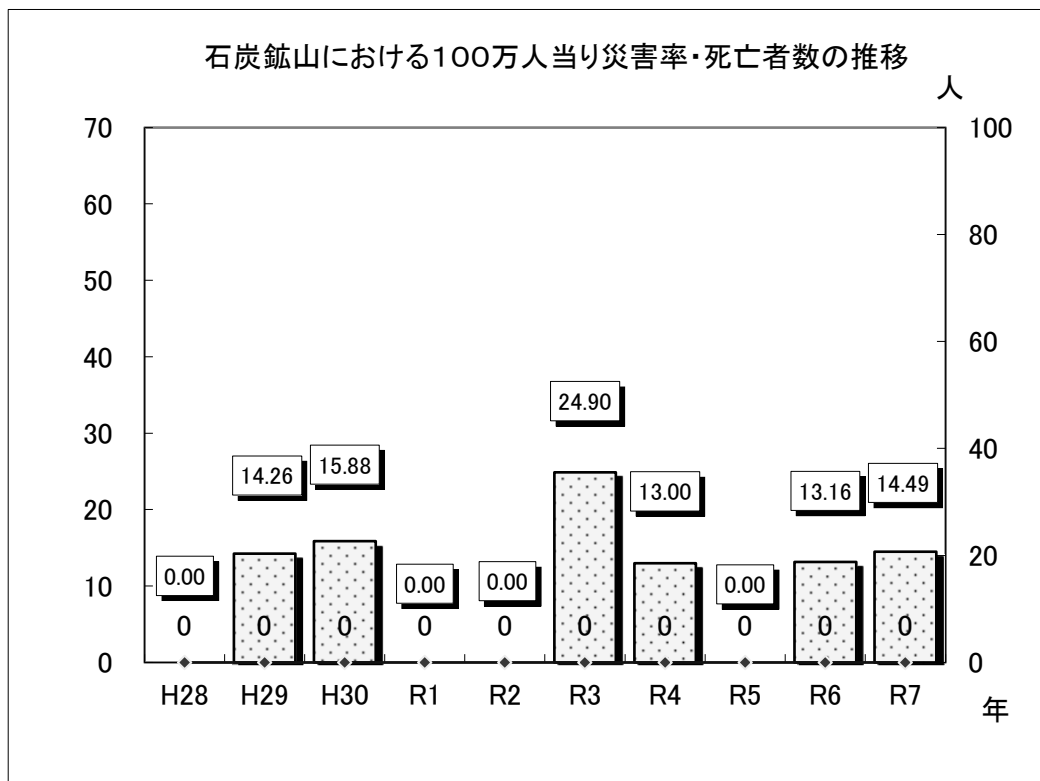
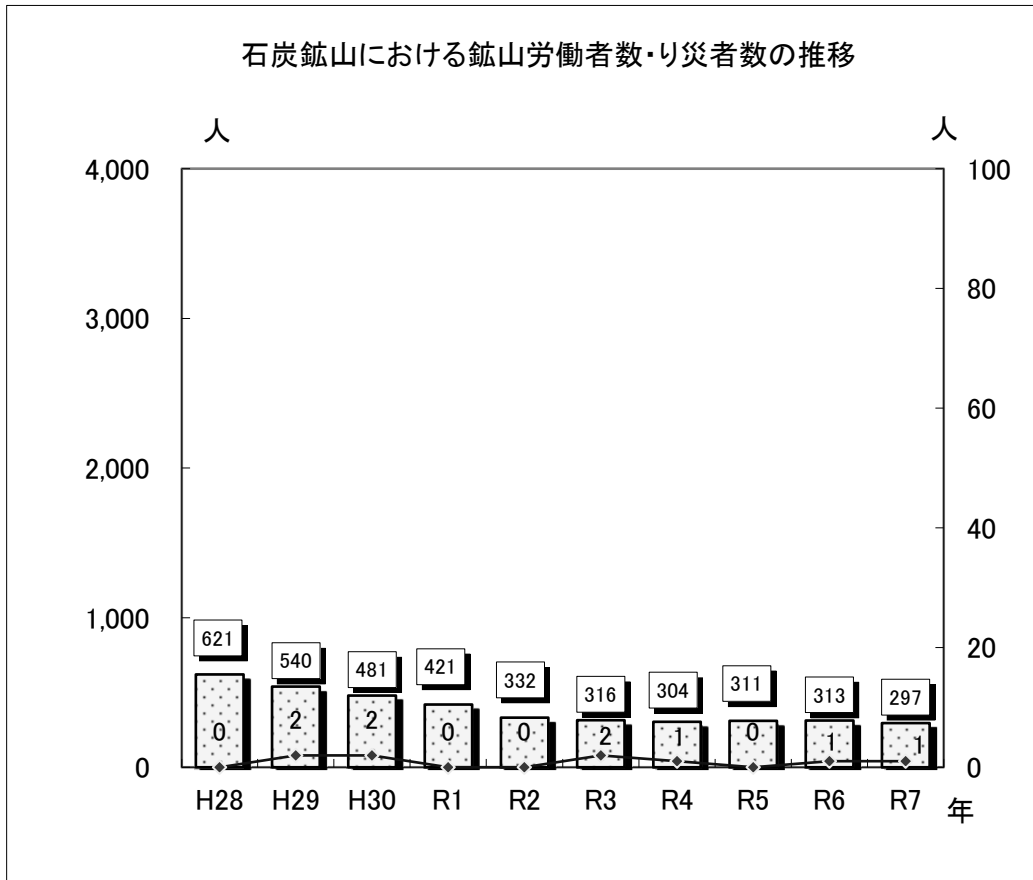


(注) 各図上段: 棒グラフ—鉱山労働者数
折れ線グラフ—り災者数
下段: 棒グラフ—稼働延100万人当り災害率
折れ線グラフ—死亡者数

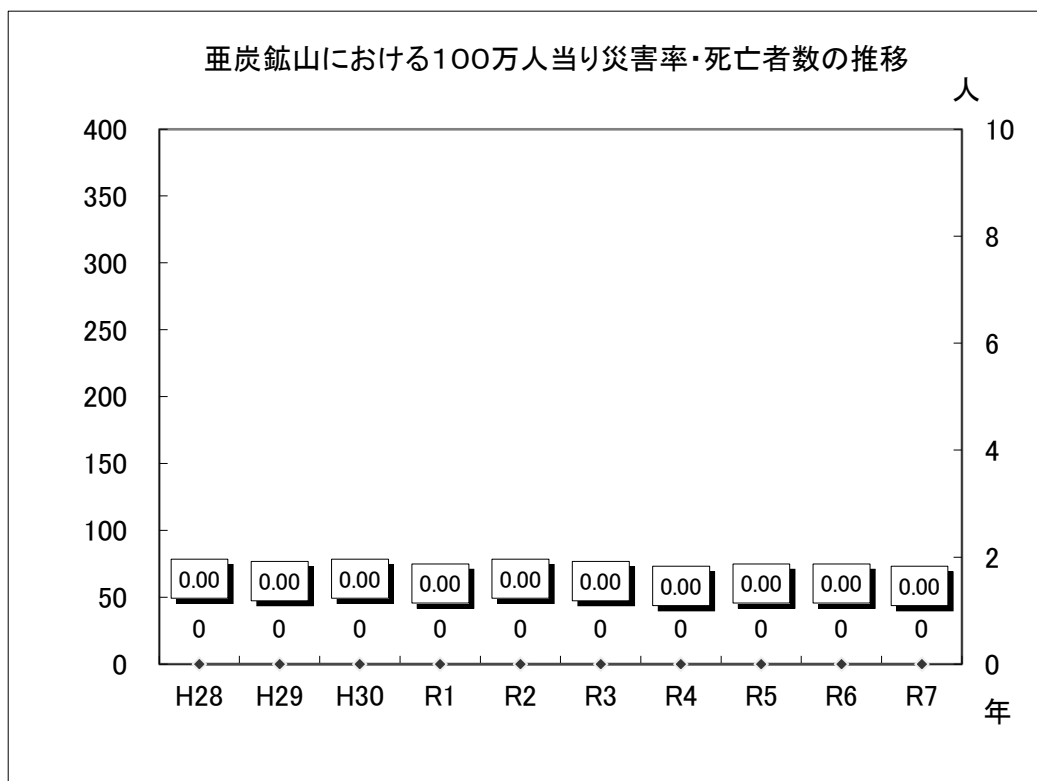
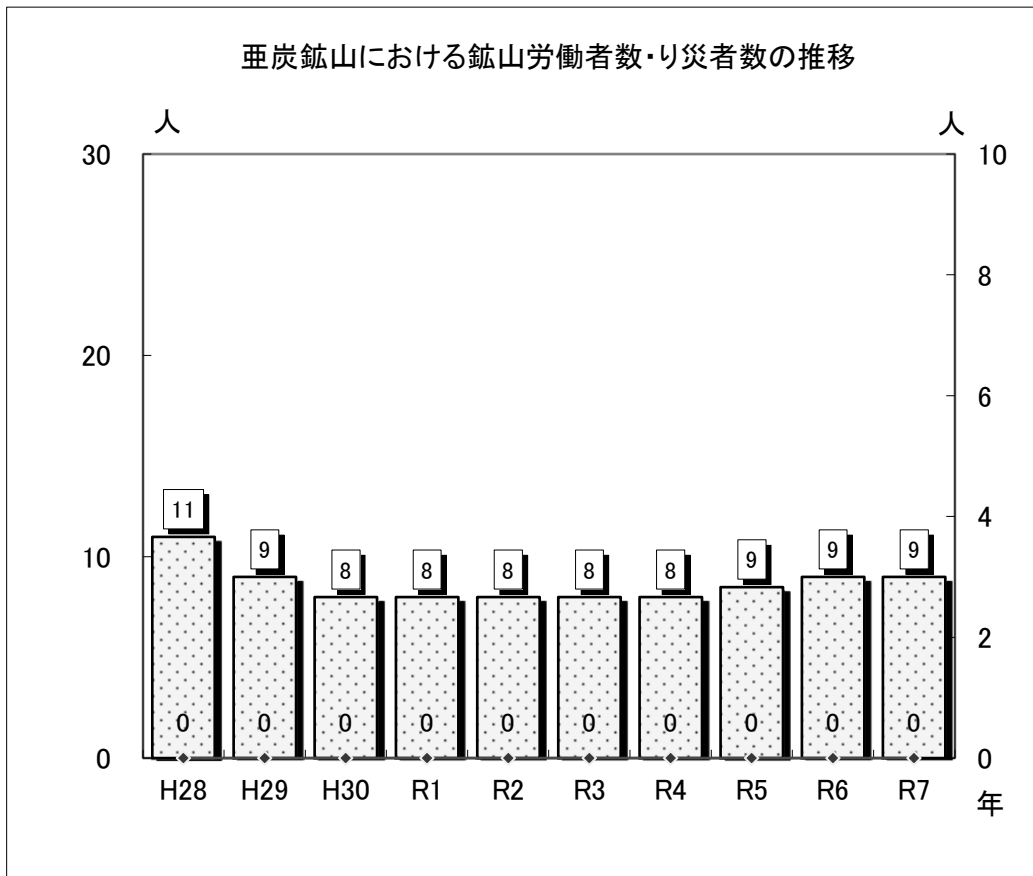
第2図



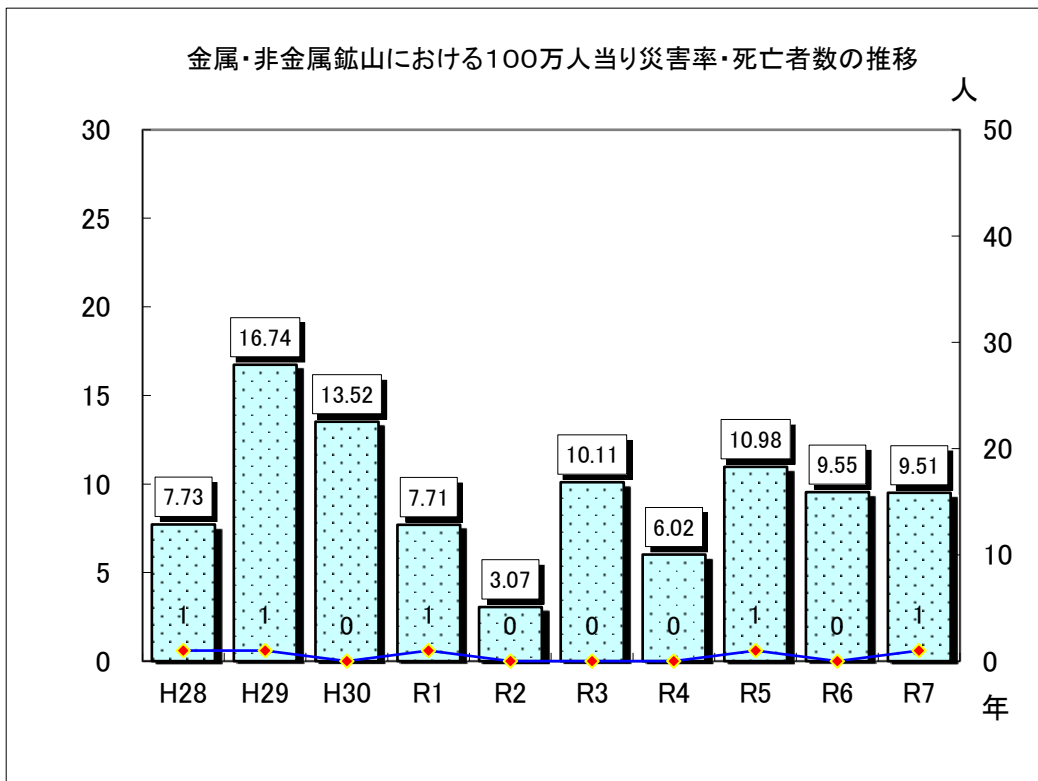
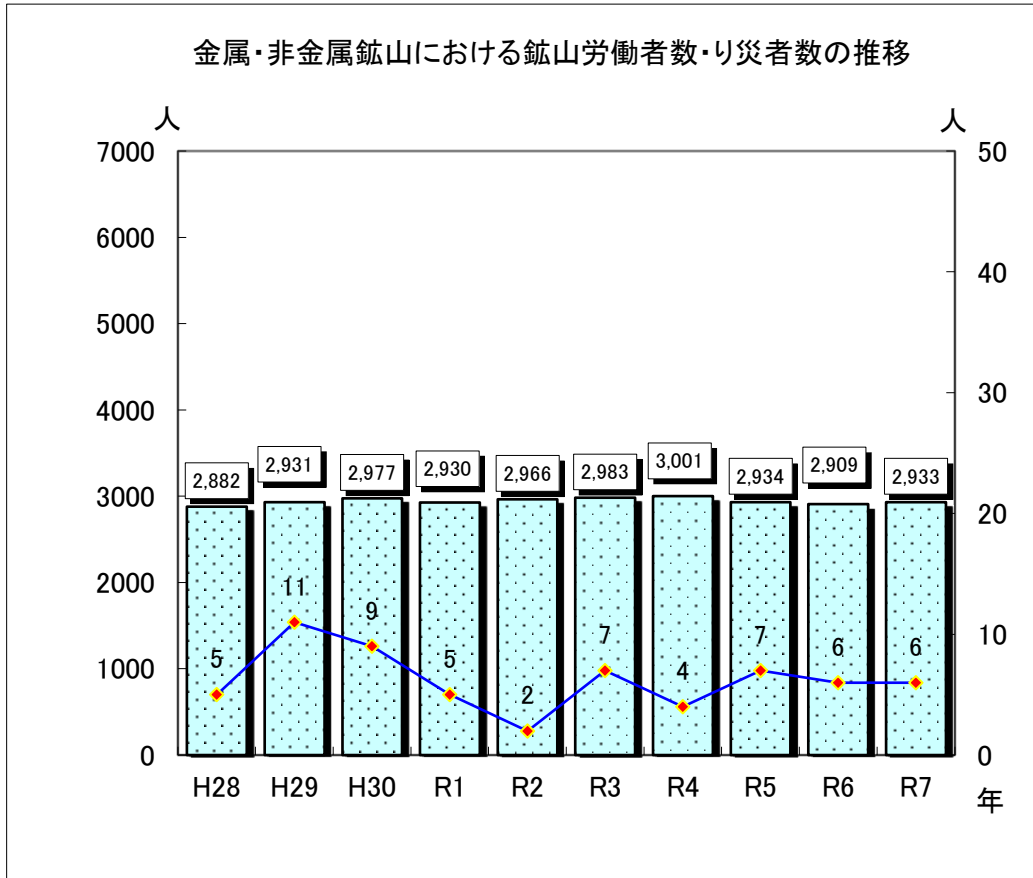
第3図



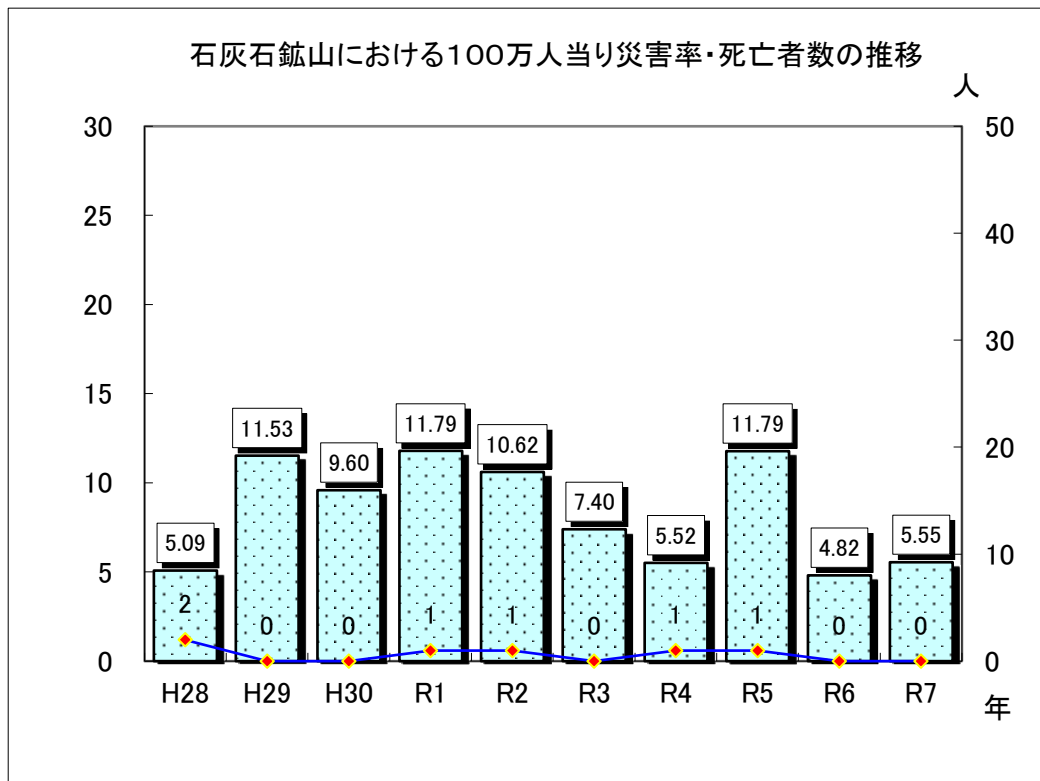
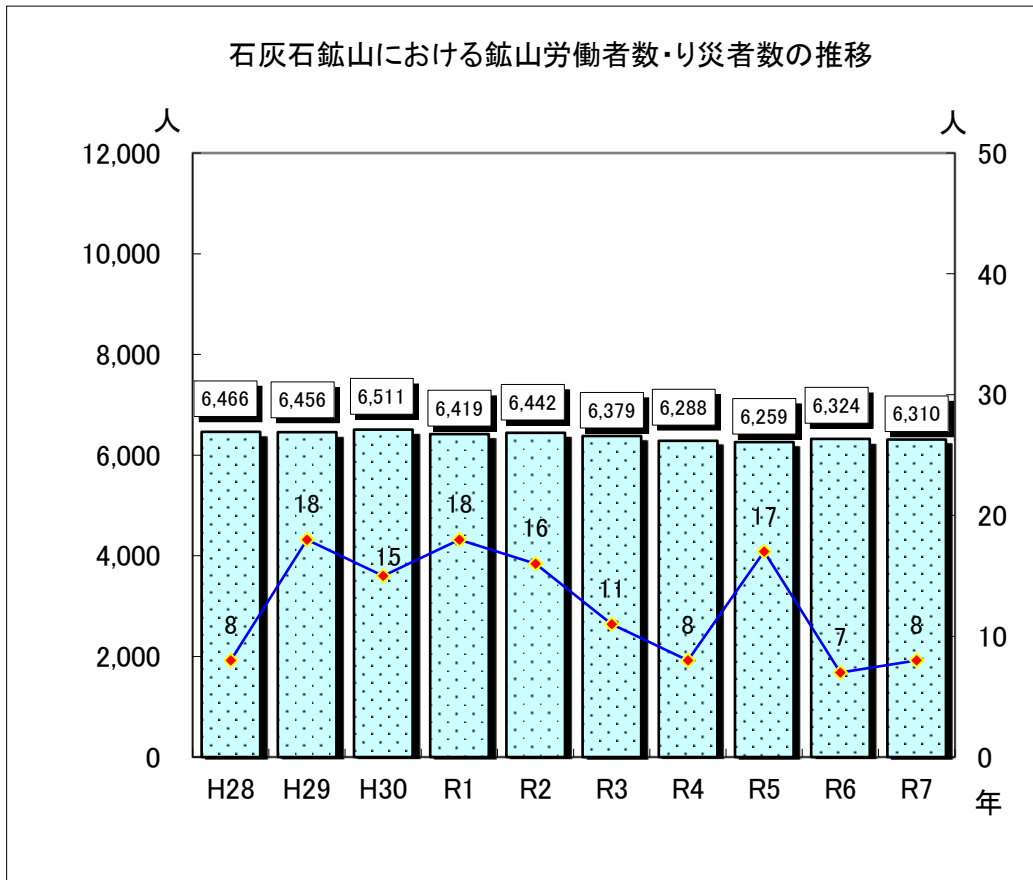
第4図



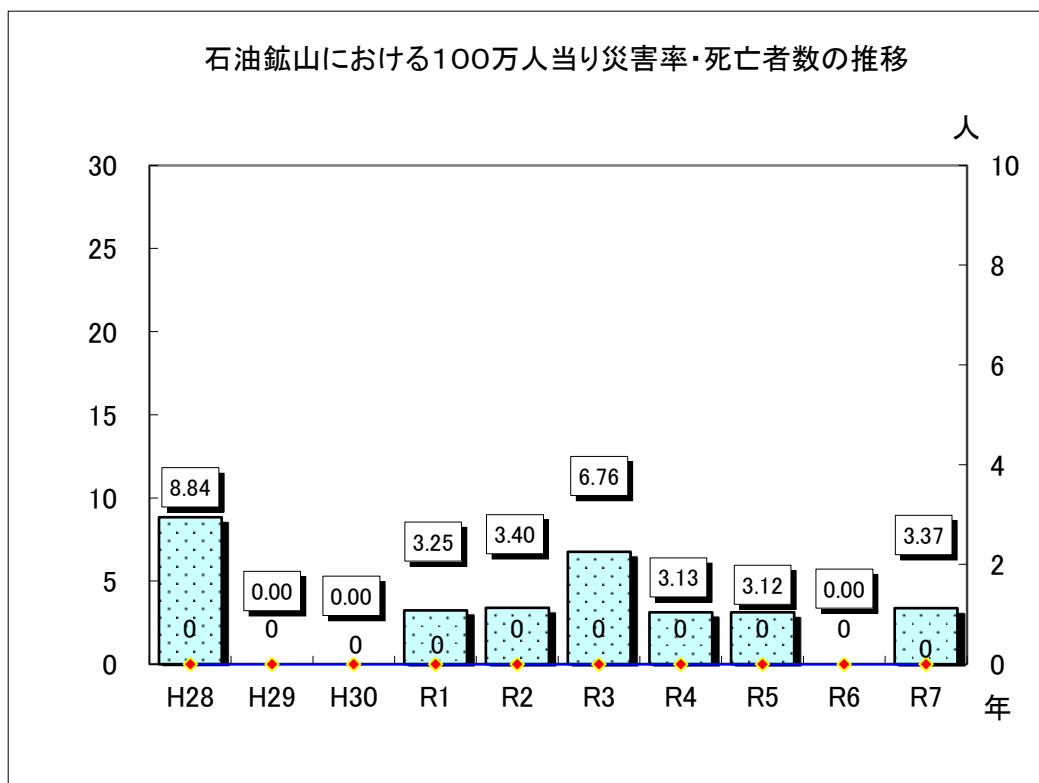
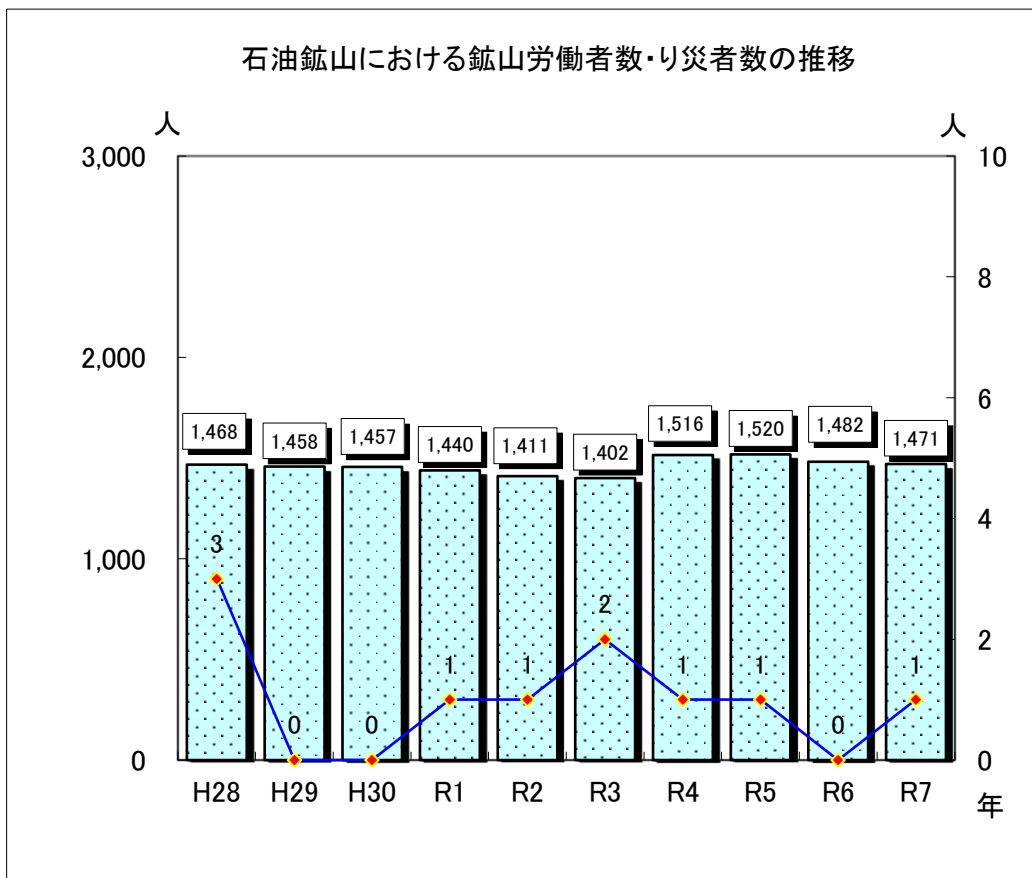
第5図



第6図



第7図



第1表 令和7年全鉱山部門別災害調

部門別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数			稼 坑内
		坑内	坑外	計	
全鉱山	447	623	10,397	11,020	140,772
石炭鉱山	10	96	200	297	23,951
亜炭鉱山	2	2	7	9	395
金属非金属鉱山	152	207	2,726	2,933	46,736
金属鉱山	25	186	1,429	1,615	42,028
非金属鉱山	127	21	1,297	1,318	4,708
石灰石鉱山	224	317	5,993	6,310	69,690
石油鉱山	59		1,471	1,471	

部門別	坑内災害					坑外災害				
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡	重傷	
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満
全鉱山	1		1			1	27	1	7	5
石炭鉱山							1		1	
亜炭鉱山										
金属非金属鉱山	1		1			1	8	1	2	1
金属鉱山	1		1			1	2			
非金属鉱山							6	1	2	1
石灰石鉱山							16		4	3
石油鉱山							2			1

働 延 人 員		稼 働 延 時 間		
坑外	計	坑内	坑外	計
2, 296, 995	2, 437, 767	1, 153, 562	18, 086, 738	19, 240, 300
45, 064	69, 015	205, 251	383, 491	588, 742
779	1, 174	3, 160	6, 232	9, 392
583, 866	630, 602	367, 900	4, 555, 583	4, 923, 483
306, 014	348, 042	330, 772	2, 382, 729	2, 713, 501
277, 852	282, 560	37, 128	2, 172, 854	2, 209, 982
1, 370, 700	1, 440, 390	577, 251	10, 824, 033	11, 401, 284
296, 586	296, 586		2, 317, 399	2, 317, 399

害		坑 内 外 災 害					損 失 日 数			
軽傷	計	回数	死亡	重 傷		軽傷	計	坑内	坑外	計
				4週以上	2週以上 4週未満					
2	15	28	1	8	5	2	16	20	8, 092	8, 112
	1	1		1			1		90	90
1	5	9	1	3	1	1	6	20	7, 636	7, 656
		3		1			1	20		20
1	5	6	1	2	1	1	5		7, 636	7, 636
1	8	16		4	3	1	8		351	351
	1	2			1		1		15	15

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違う場合があります。

部門別	稼働延 1 0 0							
	坑内災害						坑	
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡
			4週以上	2週以上 4週未満				
全鉱山	7.10		7.10			7.10	11.75	0.44
石炭鉱山							22.19	
亜炭鉱山								
金属非金属鉱山	21.40		21.40			21.40	13.70	1.71
金属鉱山	23.79		23.79			23.79	6.54	
非金属鉱山							21.59	3.60
石灰石鉱山							11.67	
石油鉱山							6.74	

部門別	稼働延 1 0 0							
	坑内災害						坑	
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡
			4週以上	2週以上 4週未満				
全鉱山	0.87		0.87			0.87	1.49	0.06
石炭鉱山							2.61	
亜炭鉱山								
金属非金属鉱山	2.72		2.72			2.72	1.76	0.22
金属鉱山	3.02		3.02			3.02	0.84	
非金属鉱山							2.76	0.46
石灰石鉱山							1.48	
石油鉱山							0.86	

部門別	強度率		
	坑内	坑外	計
全鉱山	0.02	0.45	0.42
石炭鉱山		0.23	0.15
亜炭鉱山			
金属非金属鉱山	0.05	1.68	1.55
金属鉱山	0.06		0.01
非金属鉱山		3.51	3.46
石灰石鉱山		0.03	0.03
石油鉱山		0.01	0.01

0 万人 当 たり 災 害 率									
外 災 害				坑 内 外 災 害					
重 傷		軽 傷	計	回 数	死 亡	重 傷		軽 傷	計
4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満		
3.05	2.18	0.87	6.53	11.49	0.41	3.28	2.05	0.82	6.56
22.19			22.19	14.49		14.49			14.49
3.43	1.71	1.71	8.56	14.27	1.59	4.76	1.59	1.59	9.51
				8.62		2.87			2.87
7.20	3.60	3.60	18.00	21.23	3.54	7.08	3.54	3.54	17.70
2.92	2.19	0.73	5.84	11.11		2.78	2.08	0.69	5.55
	3.37		3.37	6.74			3.37		3.37

万 時 間 当 たり 災 害 率									
外 災 害				坑 内 外 災 害					
重 傷		軽 傷	計	回 数	死 亡	重 傷		軽 傷	計
4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満		
0.39	0.28	0.11	0.83	1.46	0.05	0.42	0.26	0.10	0.83
2.61			2.61	1.70		1.70			1.70
0.44	0.22	0.22	1.10	1.83	0.20	0.61	0.20	0.20	1.22
				1.11		0.37			0.37
0.92	0.46	0.46	2.30	2.71	0.45	0.90	0.45	0.45	2.26
0.37	0.28	0.09	0.74	1.40		0.35	0.26	0.09	0.70
	0.43		0.43	0.86			0.43		0.43

第2表 令和7年全鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
令和5年	452	11,032	2,478,568	19,719,809
令和6年	450	11,037	2,472,297	19,644,340
令和7年	447	11,020	2,437,767	19,240,300
1月	444	11,117	191,982	1,528,516
2月	446	10,958	199,285	1,514,864
3月	443	10,909	199,411	1,581,771
4月	448	10,970	207,766	1,648,863
5月	449	11,028	199,383	1,580,364
6月	449	11,111	209,420	1,658,492
7月	450	11,107	216,800	1,717,631
8月	449	11,029	189,618	1,478,561
9月	449	11,023	206,489	1,638,407
10月	448	10,981	215,709	1,712,131
11月	446	11,007	195,915	1,551,222
12月	447	10,997	205,989	1,629,478

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
令和5年	13.31	0.81	5.65	1.61	2.02	10.09	1.67
令和6年	10.52		3.64	0.40	1.62	5.66	1.32
令和7年	11.49	0.41	3.28	2.05	0.82	6.56	1.46
1月	20.84		5.21	5.21		10.42	2.62
2月	20.07		5.02	5.02	5.02	15.05	2.64
3月	10.03		5.01			5.01	1.26
4月	19.25		4.81	4.81		9.63	2.43
5月	15.05			5.02	5.02	10.03	1.90
6月	4.78		4.78			4.78	0.60
7月	13.84		4.61	4.61		9.23	1.75
8月	15.82						2.03
9月							
10月	9.27	4.64	4.64			9.27	1.17
11月							
12月	9.71		4.85			4.85	1.23

回数	り 災 者 数					損失 日数
	死亡	重傷		軽傷	計	
		4週以上	2週以上 4週未満			
33	2	14	4	5	25	16,163
26		9	1	4	14	626
28	1	8	5	2	16	8,112
4		1	1		2	75
4		1	1	1	3	129
2		1			1	90
4		1	1		2	45
3			1	1	2	30
1		1			1	20
3		1	1		2	105
3						
2	1	1			2	7,554
2		1			1	64

家働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
0.10	0.71	0.20	0.25	1.27	0.82
	0.46	0.05	0.20	0.71	0.03
0.05	0.42	0.26	0.10	0.83	0.42
	0.65	0.65		1.31	0.05
	0.66	0.66	0.66	1.98	0.09
	0.63			0.63	0.06
	0.61	0.61		1.21	0.03
		0.63	0.63	1.27	0.02
	0.60			0.60	0.01
	0.58	0.58		1.16	0.06
0.58	0.58			1.17	4.41
	0.61			0.61	0.04

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第3表 令和7年石炭鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
令和5年	9	311	76,695	662,160
令和6年	9	313	75,965	653,740
令和7年	10	297	69,015	588,742
1月	9	299	5,463	46,525
2月	9	295	5,683	48,624
3月	9	285	5,492	46,958
4月	9	282	5,698	48,838
5月	9	291	5,816	49,862
6月	9	312	6,030	51,575
7月	9	311	6,576	56,193
8月	9	293	5,178	44,294
9月	10	306	5,968	50,969
10月	10	316	6,310	53,414
11月	10	289	5,530	46,326
12月	10	279	5,271	45,164

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
令和5年							
令和6年	13.16				13.16	13.16	1.53
令和7年	14.49		14.49			14.49	1.70
1月							
2月							
3月							
4月							
5月							
6月							
7月	152.07		152.07			152.07	17.80
8月							
9月							
10月							
11月							
12月							

第4表 令和7年石炭鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	月末 鉱山 労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数					損日	失数
							死亡	重傷		軽傷	計		
								4週以上	2週以上 4週未満				
北海道	10	10	297	69,015	588,742	1		1			1		90
東北													
関東													
中部													
近畿													
中国													
四国													
九州													
那覇													
計	10	10	297	69,015	588,742	1		1			1		90

監督部別	稼働延100万人当たり災害率					稼働延100万時間当たり災害率					強度率	
	回数	死亡	重傷		軽傷	回数	死亡	重傷		軽傷		計
			4週以上	2週以上 4週未満				4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	14.49		14.49			14.49		1.70			1.70	0.15
東北												
関東												
中部												
近畿												
中国												
四国												
九州												
那覇												
計	14.49		14.49			14.49		1.70			1.70	0.15

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
	坑内	92	4	96	23,055	896	23,951	197,187	8,064
坑外	96	104	200	22,710	22,354	45,064	184,873	198,618	383,491
計	188	109	297	45,765	23,250	69,015	382,060	206,682	588,742

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第5表 令和7年石炭鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他の						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
		その他の						
	出火	水災						
	機械のため							
	電気のため							
	飛石又は転石							
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他の								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災							
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため	1		1		1	90
		コンベアのため						
		その他の						
		計						
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱溶融物のため							
	劇物のため							
飛石又は転石								
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他の								
計		1		1		1	90	
総計		1		1		1	90	

第6表 令和7年亜炭鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
令和5年	2	9	1,256	10,048
令和6年	2	9	1,225	9,800
令和7年	2	9	1,174	9,392
1月	2	7	86	688
2月	2	7	88	704
3月	2	7	87	696
4月	2	7	97	776
5月	2	11	88	704
6月	2	10	107	856
7月	2	11	108	864
8月	2	10	86	688
9月	2	11	108	864
10月	2	10	113	904
11月	2	10	104	832
12月	2	7	102	816

年月別	稼働延100万人当たり災害率					回数	
	回数	死亡	重傷		軽傷		計
			4週以上	2週以上 4週未満			
令和5年							
令和6年							
令和7年							
1月							
2月							
3月							
4月							
5月							
6月							
7月							
8月							
9月							
10月							
11月							
12月							

第7表 令和7年亜炭鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	月末 鉱山 労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数					損日	失数	
							死亡	重傷		軽傷	計			
								4週以上	2週以上 4週未満					
北海道														
東北	1	1	2	48	384									
関東	1	1	7	1,126	9,008									
中部														
近畿														
中国														
四国														
九州														
那覇														
計	2	2	9	1,174	9,392									

監督部別	稼働延100万人当たり災害率					稼働延100万時間当たり災害率					強度率			
	回数	死亡	重傷		軽傷	回数	死亡	重傷		軽傷		計		
			4週以上	2週以上 4週未満				4週以上	2週以上 4週未満					
北海道														
東北														
関東														
中部														
近畿														
中国														
四国														
九州														
那覇														
計														

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	2		2	395		395	3,160		3,160
坑外	7		7	779		779	6,232		6,232
計	9		9	1,174		1,174	9,392		9,392

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第8表 令和7年亜炭鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
	コンベアのため	コンベアのため						
		その他						
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
飛石又は転石								
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災							
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱熔融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
	落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）							
	取扱中の器材鉱物等のため							
墜落								
転倒								
その他								
計								
総計								

第9表 令和7年金属非金属鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
令和5年	158	2,934	637,617	4,984,873
令和6年	157	2,909	628,542	4,910,757
令和7年	152	2,933	630,602	4,923,483
1月	151	2,856	48,425	376,898
2月	153	2,966	49,500	383,730
3月	151	2,930	51,700	401,890
4月	153	2,914	53,921	422,541
5月	154	2,925	51,744	405,805
6月	154	2,923	54,437	425,098
7月	155	2,927	56,749	442,896
8月	154	2,940	47,125	367,532
9月	153	2,919	53,155	416,197
10月	153	2,919	56,455	441,387
11月	152	2,970	50,570	395,265
12月	152	3,008	56,821	444,244

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
令和5年	14.12	1.57	4.71	3.14	1.57	10.98	1.81
令和6年	14.32		6.36	1.59	1.59	9.55	1.83
令和7年	14.27	1.59	4.76	1.59	1.59	9.51	1.83
1月	41.30		20.65			20.65	5.31
2月	20.20			20.20		20.20	2.61
3月							
4月	18.55						2.37
5月	19.33				19.33	19.33	2.46
6月	18.37		18.37			18.37	2.35
7月							
8月	21.22						2.72
9月							
10月	35.43	17.71	17.71			35.43	4.53
11月							
12月							

回数	り 災 者 数					損失 日数
	死亡	重傷		軽傷	計	
		4週以上	2週以上 4週未満			
9	1	3	2	1	7	7,740
9		4	1	1	6	165
9	1	3	1	1	6	7,656
2		1			1	55
1			1		1	16
1						
1				1	1	11
1		1			1	20
1						
2	1	1			2	7,554

稼働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
0.20	0.60	0.40	0.20	1.40	1.55
	0.81	0.20	0.20	1.22	0.03
0.20	0.61	0.20	0.20	1.22	1.55
	2.65			2.65	0.15
		2.61		2.61	0.04
			2.46	2.46	0.03
	2.35			2.35	0.05
2.27	2.27			4.53	17.11

釜山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第10表 令和7年金属非金属鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	月末 鉱山勞 働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数					損日	失 数	
							死亡	軽傷	重傷		計			
									4週以上	2週以上 4週未満				
北海道	3	8	49	10,822	79,014									
東北	14	35	330	69,180	531,193	1				1			1	16
関東	23	27	332	76,159	633,688	1				1			1	7,500
中部	46	44	1,079	241,139	1,844,689	2				1			1	55
近畿	25	25	258	46,918	360,296									
中国	16	19	312	61,258	478,751	2								
四国	5	7	65	13,906	105,217	1				1			1	54
九州	19	19	506	110,852	889,292	2				1			1	31
那覇	1	1	3	368	1,343									
計	152	185	2,933	630,602	4,923,483	9	1	3	1	1	1	1	6	7,656

監督部別	稼働延100万人当たり災害率					稼働延100万時間当たり災害率					強度率		
	回数	死亡	重傷		計	回数	死亡	重傷		計			
			4週以上	2週以上 4週未満				4週以上	2週以上 4週未満				
北海道													
東北	14.46			14.46		1.88			1.88			1.88	0.03
関東	13.13	13.13		13.13	1.58	1.58			1.58			1.58	11.84
中部	8.29		4.15	4.15	1.08			0.54				0.54	0.03
近畿													
中国	32.65				4.18								
四国	71.91		71.91	71.91	9.50			9.50				9.50	0.51
九州	18.04		9.02	9.02	2.25			1.12		1.12		1.12	0.03
那覇													
計	14.27	1.59	4.76	1.59	1.59	1.83	0.20	0.61	0.20	0.20	0.20	1.22	1.55

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	125	82	207	26,819	19,917	46,736	208,497	159,403	367,900
坑外	2,222	504	2,726	486,466	97,400	583,866	3,808,719	746,864	4,555,583
計	2,347	586	2,933	513,285	117,317	630,602	4,017,216	906,267	4,923,483

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第11表 令和7年金属非金属鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
	コンベアのため	コンベアのため						
		その他						
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
飛石又は転石								
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため	1		1		1	20		
墜落								
転倒								
その他								
計		1		1		1	20	
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災	2						
	風水害	1						
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱熔融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石	1		1		1	54	
	工具のため							
	粉じんのため							
	落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）							
	取扱中の器材鉱物等のため	2		1		1	66	
墜落								
転倒								
その他	2	1		1	2	7,516		
計	8	1	2	1	5	7,636		
総計	9	1	3	1	6	7,656		

第12表 令和7年金属鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
令和5年	31	1,575	341,728	2,673,321
令和6年	33	1,560	335,139	2,612,459
令和7年	25	1,615	348,042	2,713,501
1月	27	1,529	26,406	204,960
2月	27	1,637	26,602	206,327
3月	27	1,603	28,087	217,362
4月	27	1,589	29,519	231,457
5月	28	1,596	28,589	224,940
6月	28	1,603	29,488	229,968
7月	28	1,598	31,214	242,848
8月	28	1,612	26,151	202,978
9月	27	1,604	29,148	228,111
10月	26	1,611	31,718	247,793
11月	25	1,671	27,683	215,866
12月	25	1,730	33,437	260,891

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
令和5年	14.63		2.93	5.85	2.93	11.71	1.87
令和6年	8.95		2.98	2.98		5.97	1.15
令和7年	8.62		2.87			2.87	1.11
1月							
2月							
3月							
4月	33.88						4.32
5月							
6月	33.91		33.91			33.91	4.35
7月							
8月	38.24						4.93
9月							
10月							
11月							
12月							

回数	り 災 者 数				損失 日数	
	死亡	重傷		軽傷		計
		4週以上	2週以上 4週未満			
5		1	2	1	4	94
3		1	1		2	56
3		1			1	20
1						
1		1			1	20
1						

稼働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
	0.37	0.75	0.37	1.50	0.04
	0.38	0.38		0.77	0.02
	0.37			0.37	0.01
	4.35			4.35	0.09

釜山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第 1 3 表 令和 7 年金属鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	月末 鉱山 労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数				損日 数	
							死亡	重傷		軽傷		
								4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	1	6	42	9,590	69,518							
東北	5	25	193	37,778	282,030							
関東	1	7	47	10,412	83,928							
中部	1	1	720	168,780	1,301,307	1						
近畿	7	7	60	4,586	36,920							
中国	1	4	135	26,263	206,523	1						
四国		2	15	2,280	15,229							
九州	9	9	404	88,353	718,046	1				1	20	
那覇												
計	25	61	1,615	348,042	2,713,501	3				1	1	20

監督部別	稼働延100万人当たり災害率				稼働延100万時間当たり災害率				強度率				
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡		重傷			
			4週以上	2週以上 4週未満						4週以上	2週以上 4週未満		
北海道													
東北													
関東													
中部	5.92							0.77					
近畿													
中国	38.08							4.84					
四国													
九州	11.32		11.32			11.32		1.39		1.39		1.39	0.03
那覇													
計	8.62		2.87			2.87		1.11		0.37		0.37	0.01

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	104	82	186	22,111	19,917	42,028	171,369	159,403	330,772
坑外	1,128	302	1,429	247,650	58,364	306,014	1,923,519	459,210	2,382,729
計	1,231	384	1,615	269,761	78,281	348,042	2,094,888	618,613	2,713,501

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第14表 令和7年金属鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
	コンベアのため	コンベアのため						
		その他						
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
飛石又は転石								
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため		1		1		1	20	
墜落								
転倒								
その他								
計		1		1		1	20	
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災		2					
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱熔融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
	落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）							
	取扱中の器材鉱物等のため							
墜落								
転倒								
その他								
計		2						
総計		3		1		1	20	

第15表 令和7年非金属鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
令和5年	127	1,359	295,889	2,311,552
令和6年	124	1,350	293,403	2,298,298
令和7年	127	1,318	282,560	2,209,982
1月	124	1,327	22,019	171,938
2月	126	1,329	22,898	177,403
3月	124	1,327	23,613	184,528
4月	126	1,325	24,402	191,084
5月	126	1,329	23,155	180,865
6月	126	1,320	24,949	195,130
7月	127	1,329	25,535	200,048
8月	126	1,328	20,974	164,554
9月	126	1,315	24,007	188,086
10月	127	1,308	24,737	193,594
11月	127	1,299	22,887	179,399
12月	127	1,278	23,384	183,353

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
令和5年	13.52	3.38	6.76			10.14	1.73
令和6年	20.45		10.22		3.41	13.63	2.61
令和7年	21.23	3.54	7.08	3.54	3.54	17.70	2.71
1月	90.83		45.42			45.42	11.63
2月	43.67			43.67		43.67	5.64
3月							
4月							
5月	43.19				43.19	43.19	5.53
6月							
7月							
8月							
9月							
10月	80.85	40.43	40.43			80.85	10.33
11月							
12月							

回数	り 災 者 数				計	損失 日数
	死亡	重傷		軽傷		
		4週以上	2週以上 4週未満			
4	1	2			3	7,646
6		3		1	4	109
6	1	2	1	1	5	7,636
2		1			1	55
1			1		1	16
1				1	1	11
2	1	1			2	7,554

稼働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
0.43	0.87			1.30	3.31
	1.31		0.44	1.74	0.05
0.45	0.90	0.45	0.45	2.26	3.46
	5.82			5.82	0.32
		5.64		5.64	0.09
			5.53	5.53	0.06
5.17	5.17			10.33	39.02

釜山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第16表 令和7年非金属鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	月末 鉱山労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数				損日 数	
							死亡	重傷		軽傷		計
								4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	2	2	7	1,232	9,496							
東北	9	10	137	31,402	249,163	1			1		1	16
関東	22	20	284	65,747	549,760	1			1		1	7,500
中部	45	43	359	72,359	543,382	1		1			1	55
近畿	18	18	199	42,332	323,376							
中国	15	15	177	34,995	272,228	1						
四国	5	5	50	11,626	89,988	1		1			1	54
九州	10	10	102	22,499	171,246	1					1	11
那覇	1	1	3	368	1,343							
計	127	124	1,318	282,560	2,209,982	6		2	1	1	5	7,636

監督部別	稼働延100万人当たり災害率				稼働延100万時間当たり災害率				強度率				
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡		重傷		軽傷	計
			4週以上	2週以上 4週未満						4週以上	2週以上 4週未満		
北海道													
東北	31.85			31.85		31.85	4.01			4.01		4.01	0.06
関東	15.21	15.21				15.21	1.82	1.82				1.82	13.64
中部	13.82		13.82			13.82	1.84		1.84			1.84	0.10
近畿													
中国	28.58						3.67						
四国	86.01		86.01			86.01	11.11	11.11				11.11	0.60
九州	44.45					44.45	5.84				5.84	5.84	0.06
那覇													
計	21.23	3.54	7.08	3.54	3.54	17.70	2.71	0.45	0.90	0.45	0.45	2.26	3.46

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	21		21	4,708		4,708	37,128		37,128
坑外	1,095	202	1,297	238,816	39,036	277,852	1,885,200	287,654	2,172,854
計	1,116	202	1,318	243,524	39,036	282,560	1,922,328	287,654	2,209,982

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第17表 令和7年非金属鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
	コンベアのため	コンベアのため						
		その他						
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
飛石又は転石								
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災							
	風水害	1						
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱溶融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石	1		1		1	54	
	工具のため							
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため	2		1		1	66		
墜落								
転倒								
その他	2	1		1	2	7,516		
計	6	1	2	1	5	7,636		
総計	6	1	2	1	5	7,636		

第18表 令和7年石灰石鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
令和5年	225	6,259	1,442,381	11,523,363
令和6年	224	6,324	1,450,813	11,610,772
令和7年	224	6,310	1,440,390	11,401,284
1月	224	6,371	113,172	908,386
2月	224	6,279	121,365	902,143
3月	224	6,284	119,071	952,905
4月	226	6,336	123,379	986,108
5月	226	6,343	117,567	935,632
6月	226	6,383	122,735	977,765
7月	226	6,358	126,720	1,010,043
8月	226	6,316	113,488	881,851
9月	226	6,302	122,270	974,983
10月	225	6,224	125,922	1,003,298
11月	224	6,271	115,698	920,522
12月	224	6,253	119,003	947,648

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
令和5年	13.87	0.69	7.63	1.39	2.08	11.79	1.74
令和6年	11.03		3.45		1.38	4.82	1.38
令和7年	11.11		2.78	2.08	0.69	5.55	1.40
1月	8.84			8.84		8.84	1.10
2月	24.72		8.24		8.24	16.48	3.33
3月	16.80		8.40			8.40	2.10
4月	24.32		8.11	8.11		16.21	3.04
5月	17.01			8.51		8.51	2.14
6月							
7月	7.89						0.99
8月	17.62						2.27
9月							
10月							
11月							
12月	16.81		8.40			8.40	2.11

回数	り 災 者 数				損失 日数	
	死亡	重傷		軽傷		計
		4週以上	2週以上 4週未満			
20	1	11	2	3	17	8,417
16		5		2	7	458
16		4	3	1	8	351
1			1		1	20
3		1		1	2	113
2		1			1	90
3		1	1		2	45
2			1		1	19
1						
2						
2		1			1	64

稼働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
0.09	0.95	0.17	0.26	1.48	0.73
	0.43		0.17	0.60	0.04
	0.35	0.26	0.09	0.70	0.03
		1.10		1.10	0.02
	1.11		1.11	2.22	0.13
	1.05			1.05	0.09
	1.01	1.01		2.03	0.05
		1.07		1.07	0.02
	1.06			1.06	0.07

釜山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第19表 令和7年石灰石鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	月末 鉱山労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数					損日	失数		
							死亡	重傷		軽傷	計				
								4週以上	2週以上 4週未満						
北海道	12	12	355	82,083	621,905	1									
東北	19	20	616	139,335	1,088,639	2							110		
関東	34	34	1,279	300,811	2,457,001	2							30		
中部	20	20	893	181,973	1,478,071	3							22		
近畿	5	5	170	34,455	277,047	1									
中国	30	30	1,012	237,012	1,872,681	2							110		
四国	8	8	392	91,588	701,642	2							15		
九州	17	16	1,082	262,363	2,009,664	2									
那覇	79	78	511	110,770	894,634	1							64		
計	224	223	6,310	1,440,390	11,401,284	16					4	3	1	8	351

監督部別	稼働延100万人当たり災害率					稼働延100万時間当たり災害率					強度率		
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡	重傷			軽傷	計
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	12.18												
東北	14.35		7.18		7.18				0.92			0.92	0.10
関東	6.65		3.32		3.32			0.81				0.41	0.01
中部	16.49			5.50	10.99			2.03			0.68	0.68	0.01
近畿	29.02							3.61					
中国	8.44		4.22		8.44			1.07			0.53	0.53	0.06
四国	21.84			10.92	10.92			2.85			1.43	1.43	0.02
九州	7.62							1.00					
那覇	9.03		9.03		9.03			1.12			1.12	1.12	0.07
計	11.11		2.78	2.08	5.55			1.40			0.26	0.09	0.03

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	100	218	317	22,694	46,996	69,690	174,146	403,105	577,251
坑外	4,104	1,889	5,993	962,688	408,012	1,370,700	7,527,876	3,296,157	10,824,033
計	4,204	2,106	6,310	985,382	455,008	1,440,390	7,702,022	3,699,262	11,401,284

鉱山労働者数は月平均を算出していているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第20表 令和7年石灰石鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
	コンベアのため	コンベアのため						
		その他						
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため	2						
	火災	5						
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため	1		1		1	19
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱熔融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
	落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）							
	取扱中の器材鉱物等のため							
	墜落	5		3		1	4	187
	転倒	1		1			1	110
	その他	2			2		2	35
計	16		4	3	1	8	351	
総計	16		4	3	1	8	351	

第21表 令和7年石油鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
令和5年	58	1,520	320,619	2,539,365
令和6年	58	1,482	315,752	2,459,271
令和7年	59	1,471	296,586	2,317,399
1月	58	1,584	24,836	196,019
2月	58	1,411	22,649	179,663
3月	57	1,403	23,061	179,322
4月	58	1,431	24,671	190,600
5月	58	1,458	24,168	188,361
6月	58	1,483	26,111	203,198
7月	58	1,500	26,647	207,635
8月	58	1,470	23,741	184,196
9月	58	1,485	24,988	195,394
10月	58	1,512	26,909	213,128
11月	58	1,467	24,013	188,277
12月	59	1,450	24,792	191,606

年月別	稼働延100万人当たり災害率						回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
令和5年	12.48				3.12	3.12	1.58
令和6年							
令和7年	6.74			3.37		3.37	0.86
1月	40.26						5.10
2月							
3月							
4月							
5月							
6月							
7月	37.53			37.53		37.53	4.82
8月							
9月							
10月							
11月							
12月							

回数	り 災 者 数				損失 日数	
	死亡	重傷		軽傷		計
		4週以上	2週以上 4週未満			
4				1	1	6
2			1		1	15
1						
1			1		1	15

稼働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
			0.39	0.39	0.00
		0.43		0.43	0.01
		4.82		4.82	0.07

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第2.2表 令和7年石油鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	月末 鉱山 労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数					損日 数
							死亡	重傷		軽傷	計	
								4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	6	6	135	22,897	190,002							
東北	10	11	158	30,295	238,521	1			1		1	15
関東	33	33	1,093	230,172	1,808,536	1						
中部	1		13	2,121	25,452							
近畿												
中国												
四国												
九州	6	6	53	9,220	53,362							
那覇	3	3	19	1,881	1,526							
計	59	59	1,471	296,586	2,317,399	2			1		1	15

監督部別	稼働延100万人当たり災害率					稼働延100万時間当たり災害率					強度率	
	回数	死亡	重傷		軽傷	回数	死亡	重傷		軽傷		計
			4週以上	2週以上 4週未満				4週以上	2週以上 4週未満			
北海道												
東北	33.01			33.01		4.19			4.19		4.19	0.06
関東	4.34					0.55						
中部												
近畿												
中国												
四国												
九州												
那覇												
計	6.74			3.37		0.86			0.43		0.43	0.01

	月末労働者数			稼働延人員		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内						
坑外	1,231	240	1,471	256,309	40,277	296,586
計	1,231	240	1,471	256,309	40,277	296,586

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第23表 令和7年石油鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷		合計	損失日数	
				重傷				軽傷
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェン又はロープの切断						
		その他の						
	前項以外の運搬装置のため	チェン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
		その他の						
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
飛石又は転石								
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他の								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災	1						
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
		その他の						
		さく井機械のため						
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱溶融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
	落下物又は倒壊物のため（り災者の持っている物以外）							
	取扱中の器材鉱物等のため							
墜落								
転倒								
その他の	1		1		1	15		
計	2		1		1	15		
総計	2		1		1	15		